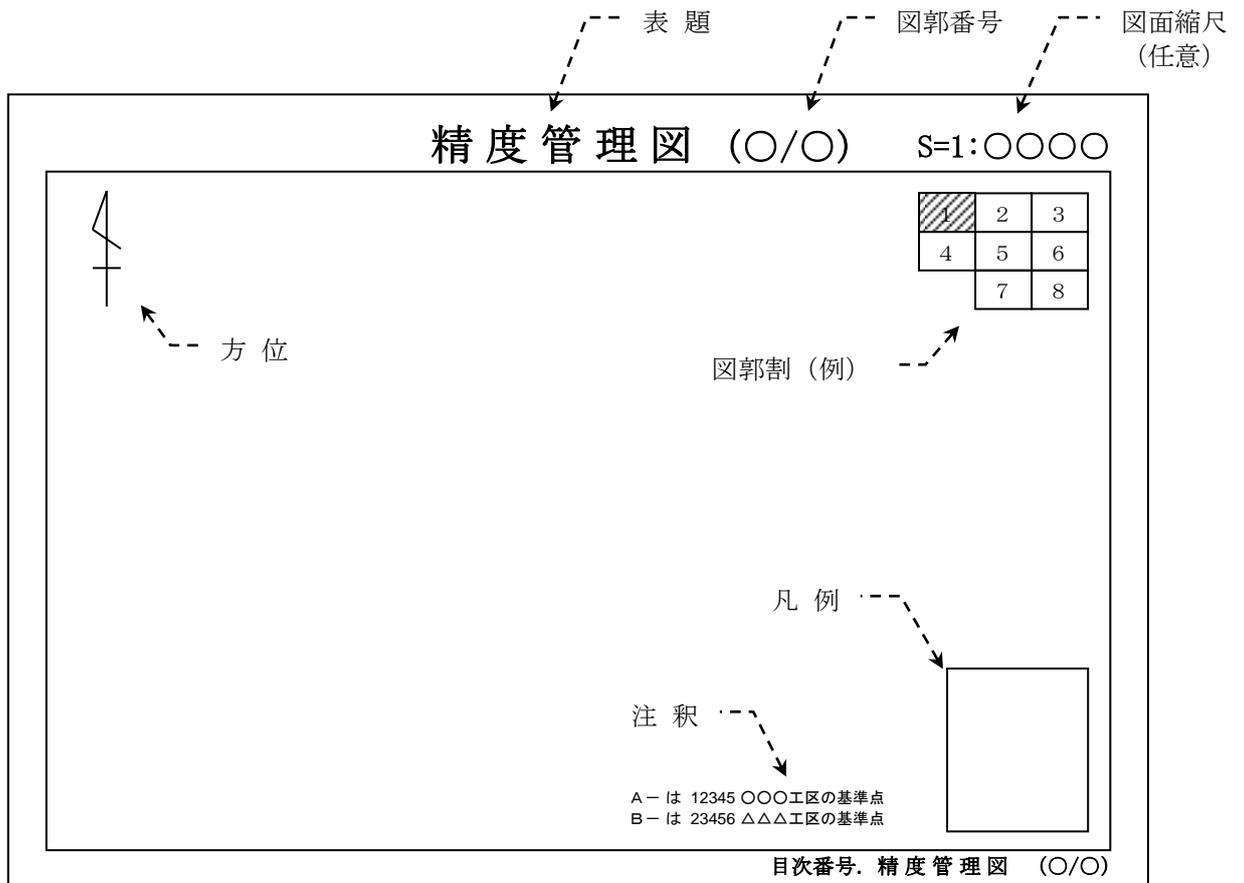


整理番号 1 1 . 精度管理図



・大阪市公共基準点及び道路基準点の点間距離及び角度について座標による計算値と現地実測値（括弧書き）を記載すること。

・実測距離は縮尺係数を勘案した平面距離表示とすること。

・主要地物名、主要路線名等を記載すること。

・大阪市公共基準点、道路基準点及び街区番号は実線丸囲みとし、自工区以外の大阪市公共基準点、道路基準点及び街区番号には、工区番号毎に番号の頭にアルファベットを付して破線丸囲みで表示し、付したアルファベットにあたる保全工区番号及び保全工区名の注釈を記載すること。なお、破線丸囲みの表示を行うにあたり、世界測地系で整備されていない工区においては、計画機関と協議すること。

各図面で必要な他工区点の記載がある場合のみ注釈を表示すること。  
注釈のアルファベット表示はAから順に付して「C」「E」は使用しない。  
また、アルファベット表示は全ての成果において統一するものとする。

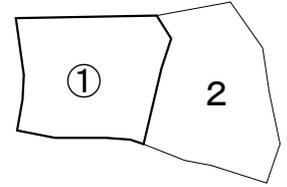
例) 番号表示



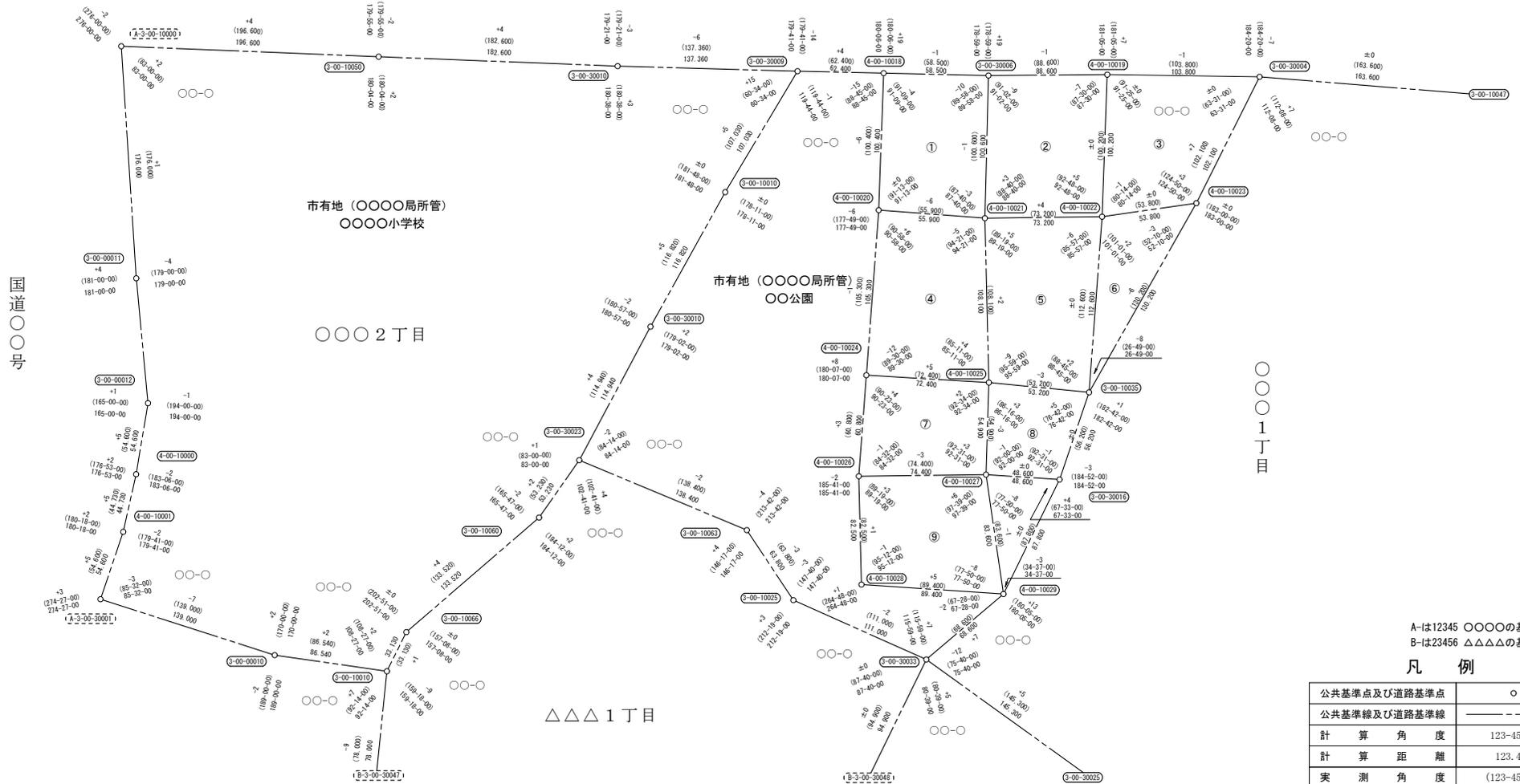
A- は 1 2 3 4 5 〇〇〇工区の基準点  
B- は 2 3 4 5 6 △△△工区の基準点

・図面枠外となる接続点（大阪市公共基準点等）は図面上に表示すること。

# 精度管理図 (○/○)



← ○○川



Aは12345 ○○○○の基準点  
Bは23456 △△△△の基準点

### 凡例

公共基準点及び道路基準点	○
公共基準線及び道路基準線	-----
計算角度	123-45-56
計算距離	123.456
実測角度	(123-45-56)
実測距離	(123.456)
実測角度 - 計算角度	+1秒
実測距離 - 計算距離	-1mm